

2025年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任		
外国語	英語コミュニケーションⅢ	4	3年次			菊谷研司 小澤あづさ 藤田尚樹		
使用教科書	Heartning English Communication Ⅲ (桐原書店)		使用副教材	WORKBOOK 速読単語 (Z会)				
科目の目標						道徳教育のねらい		
日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、 1 必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 2 必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 3 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けて会話を発展させたり、課題の解決策をおお論理的詳しく話して伝え合ったりすることができる。 4 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 5 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落からなる文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。						1 言語活動による他者との関わりを通じて、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。 2 単元の題材を通じて、世の中の様々な事象に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を養う。		
育てたい6つの力 (資質・能力)								
学習活動内容			1	2	3	4	5	6
			主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働能力	計画実行力
1	授業 (リスニング・大意把握)		○	○				
2	授業 (リーディング・情報整理)		○	○				
3	授業 (リプロダクション・要約)			○	○			
4	授業 (ペア活動・グループ活動)	○					○	
5	パフォーマンステスト (スピーキング)			○	○			
6	パフォーマンステスト (ライティング)			○	○			
7	多読	○					○	
8	提出物	○						○
9	小テスト	○	○					
10	課題確認テスト	○	○					○
11	定期考査		○	○	○	○		○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	[知識] 学習した言語材料の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援のもと文章等を聞く、読む、書く、または話す技能を身に付けている。(40%程度)		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、一定の支援のもと、日常的または社会的な話題について聞く、読む、書く、または話すことができる。(40%程度)			外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に聞く、読む、書く、または話そうとしている。(20%程度)		
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。							
		授業での取組	課題への取組	実技テスト	小テスト	課題確認テスト	定期考査	
	知識・技能	○		○	◎	◎	○	
	思考・判断・表現	○		◎	○		◎	
主体的に学習に取り組む態度	○	◎	○					

英語コミュニケーションⅢ 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4	Lesson 1 (15) 単語テスト (隔週) リスニング (毎週) 文法テスト (隔週)	アイデンティティを形成する要素についての知識を深める。	自分のアイデンティティについて話したり、説明したりする。		
	5	Lesson 2 (15) 単語テスト (隔週) リスニング (毎週) 文法テスト (隔週)	100年度の科学技術について考える。	未来の科学技術で重要となると思うことを話したり書いたりする。		
	6	Lesson 3 (15) 前期中間考査 リスニング (毎週)	睡眠の重要性について知識を深める。	睡眠と自分について、睡眠不足の問題を抱えている人へのアドバイスを考える。		
	7	Lesson 4 (15) 単語テスト (隔週) リスニング (毎週) 文法テスト (隔週)	町の企業で多様性を促進している事例について知識を深める。	多様性を促進する方法について意見を述べたり書いたりする。		
	8	Lesson 5 (15) リスニング (毎週)	タンパク質や、タンパク質不足からくる問題について知る。	将来のタンパク資源として最適なものを考え発表する。		
	9	前期期末考査 単語テスト (隔週) リスニング (毎週) 文法テスト (隔週)				
後 期	10	Lesson 6 (15) 単語テスト (隔週) リスニング (毎週) 文法テスト (隔週)	幸福度を測定するために用いられている要素について知る。	自分にとって幸せには何が大切か考え発表する。		
	11	Lesson 7 (15) 後期中間考査 リスニング (毎週)	AIが授業することへの賛否を考える。	AIの良い点悪い点を考える。社会でどの程度AIと共存するべきか考え発表する。		
	12	Lesson 9 (15) 共通テスト演習	人前で話す際の言いよどみについて様々な人の意見を知る。	言いよどみについての考え、エッセイを書く。		